

読者の声

読者の皆さまから寄せられた『aff(あふ)』4月号へのご意見・ご感想を紹介します。

特集を読み、平成の間にいろいろなことがあったんだとあらためて思いました。私も今は無洗米を使っています。子どもがひとり暮らしを始めて自炊することもあり、便利で手軽なものが増えたのはありがたいことです。『aff』がリニューアルするそうなので、忘れないようにチェックしなくては！(50代・女性)

昔はイチゴに練乳をかけて食べるのが普通でしたが、今は甘くて、大きく、形も綺麗な品種がたくさん出ており、そのまま食べるのが普通になっています。これも品種改良などの技術が大きく発展してきたからだと思っています。農業人口は減っているのに、生産農業所得が上がってきていることもすごい発展だと思います。新しい時代は農業が儲かる産業になるよう、消費者として自分自身ももっと考えていきたいと思っています。(30代・男性)

『aff』は毎号、バラエティに富んだテーマが選ばれていて、583号も発行されていることはとても素晴らしいと思います。私にとって、初めて知る内容が多く、興味深く楽しく読ませていただきました。これからはデジタル化されますが、ずっと長く発行が続くことを願っています。(60代以上・女性)

「平成の足跡」に興味深く読みました。日本の生産品の歩みや食の変化など、自分の人生と照らし合わせてしまいました。これからの日本はどうなるのだろう？という思いをはせたり。繰り返し読もうと思いました。(50代・女性)

最近ファストフィッシュをよく利用するので、「『平成』の足跡」がとても興味深い内容でした。また、「MAFF TOPICS」で「SDGs」を初めて知りましたが、良い理念を持った取組指針だと感じました。自分でも調べてみたいと思います。(20代・女性)

「affの歩み」を懐かしく拝見しました。約11年間の歩みが頭をよぎります。この期間、農林水産業や食生活も著しく変化しました。農林水産業をとりまく環境も想像を絶するものがあります。もちろん、将来への不安も少なくありませんが……。 (60代以上・男性)

「私のおもいで弁当」シリーズは毎回、いちばん楽しみにしていた連載です。私も高校生の時は海苔弁当が大好きで、親はあきれていましたが、毎日必ず2段重ねの海苔弁当を作ってもらい、昼休みが待ち遠しかったことを思い出しました。ついに『aff』もデジタル化するんですね。デザインも大きく変わるとのことで、楽しみにしています。(40代・男性)



広報誌
aff(あふ)の感想を
お聞かせください



編集・発行

農林水産省
大臣官房広報評価課広報室

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-8111(代表)
FAX:03-3502-8766

編集協力

株式会社
角川アスキー総合研究所

〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8
TEL:03-5216-8082(アスキー事業部)

編集：西上範生

アートディレクション：石割亜沙子

Web サイト：井口真莉奈

取材・文：下境敏弘、Office 彩蔵、高橋奈己、
長谷川奈緒、千葉智史

撮影：島 誠、長谷川 朗

イラスト：あべかよこ、西上希子